

# 壊すのは「もったいない！」

# 産業文化会館は改修し、再開を！

## 産業文化会館は市庁舎と同じ築32年

幸山市長が、民間事業者と共同で進めた花畑再開発計画は、行き詰まり、完全に破たん。昨年11月、幸山市長は、産業文化会館を取り壊し、隣の民間用地とビル（2棟）を買収し、イベント等の「広場」にする計画を発表。新年度予算では桜町（交通センター周辺）の再開発への「大会議場」建設を進め、「産業文化会館取り壊し」予算をつけようとしています。産業文化会館は、市庁舎と同様建設で築後32年。耐用年数はまだ20年以上も残っています。市庁舎花畑別館は、築後77年で、現在も使用中です。市民の大切な

財産である産業文化会館を壊すのは、本当に、「もったいない！」話です。「広場」にするのではなく、改修し、再開するべきではないでしょうか。



## 約4億円のムダ使い

## 幸山市長の責任は重大

産業文化会館が閉館し、年間約30万人の利用者がなくなり、新市街など周辺の通行量は激減。花畑再開発事業が破たんし、ビルの設計費9000万円や入居者を無理やり追い出した移転費用2億6千万円など約4億円ものムダ使いとなりました。

市民・利用者の意見を聞くことなく、熟度の低い「花畑再開発計画」を強引に進めた幸山市長の責任は重大です。

## 産業文化会館を再開し、まちに、にぎわいと潤いを！

日本共産党は、産業文化会館の廃止条例に、唯一反対。「壊すのは、もったいない。市民の意見を聞き、改修して再開を！」と求めてきました。花畑再開発事業計画の破たん後、他の会派からも、原点に戻り、産業文化会館の再開を求める声があがっています。

## 民間場外車券売場はストップを！

新市街に民間の場外車券売場開設が認可されようとしています。「ギャンブルの街」では、益々ま

ちが寂れるばかりです。今こそ、産業文化会館の再開に向け、市民・専門家・市議会と行政が知恵を出し合ひましょう。そして、新市街や花畑町周辺に、にぎわいと潤いを取り戻しましょう。

産業文化会館の再活用を求める会では、「産業文化会館の再開を求める」署名運動が取り組まれています。署名にご協力ください。

## 産文会館の再開を求める市民の声

- \* 産文ホールでの落語は、客席との一体感があり、好評でした。
- \* 民謡の発表会が、郊外の会場で行われ、不便でした。「交通の利便の良い産文ホールがあれば！」とつくづく思いました。
- \* カラオケの発表会をやる会場に最適でした。もったいない、壊さないで使わせて欲しい。
- \* 交通の便も良く、県レベルの団体の総会にいつも使っていました。早く、使えるようにして欲しい。
- \* 固定席の700席の産文ホールは、音楽・演劇鑑賞に最適で、貴重な財産です。演奏家からも、高い評価でした。
- \* 安く使える会議室がなくて、困っています。広場は近くに辛島・花畑公園があり間に合っています。再開を一日も早く！

日本共産党

2013年・春号

熊本市議団市議会だより

発行：日本共産党熊本市議団 熊本市中央区手取本町1-1 TEL:328-2656 FAX:359-5047  
メール：kumamsu@gamma.ocn.ne.jp HP：http://www.jcp-kumamoto.com/



ますだ牧子



上野みえこ



なすまどか



# 3000人の「大会議場」が必要でしょうか？ 200億円近い税金投入のムダ使い

## 「大型ハコモノ」の時代ではありません！

**3000人の大会議場に  
利用見通しなし**

**今ある施設の有効活用を！**

市が交通センターの再開発の中でつくる国際会議場は、1階にイベントホール、中層階に国際会議ホールと大小会議室等、上層階に多目的ホール（1000人収容）・メインホール（固定席2000人収容）などが整備されます。しかし、これら施設の利用見通しは全く示されていません。

他都市の状況を見ても、3000人以上規模の学会・大会・会議等の開催数はさわめて少なく、規模は年々縮小傾向です。（左表参照）

さまざまなコンベンションの開催には、グランメッセ・県立劇場・市民会館等を利用すれば、3000人以上規模でも対応は可能です。一方、市民からは、気軽にだれでも利用できる700席前後の中規模ホールが欲しいとの声真切実です。

大会議場建設は、市が「借金漬け」になり、各種ホールの利用料金も高くなるので、市民は利用しにくくなります。

**3000人以上の学会・大会等  
ほとんど開催なし**

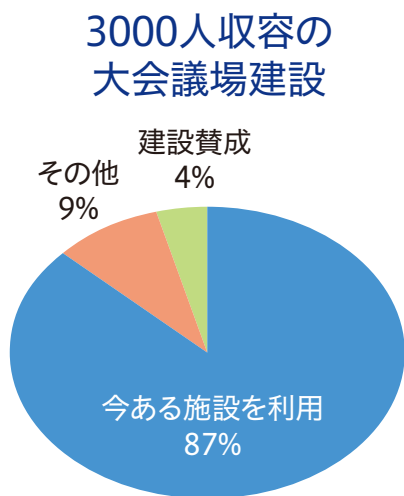
【他政令市の学会・大会・会議等の開催状況】  
（規模別統計がある都市の3,000人以上規模）

札幌コンベンションセンター	5
仙台国際センター	0
大宮ソニックシティ（さいたま市）	0
静岡コンベンションアーツセンター	9
アクトシティ浜松	0
岡山コンベンションセンター	7
福岡国際会議場	12
北九州国際会議場	0

（2010年度1年間の実績）

**市民の声は、大会議場「ノー」！**

日本共産党熊本市議団が、2011年におこなったアンケートでも、3000人収容の大会議場建設には、賛成わずか4%、9割の回答者が「今ある施設を利用すべき」と答えています。



**市民不在、トップダウンの「大会議場」**

大会議場建設は、市長のトップダウンで提案され、建設の是非に市民の声は全く反映されていません。しかも、事業の内容・事業費の見直し・利用予測など、大事な点が市民には全く説明されていません。市民の合意がえられない「大会議場」建設はやめるべきです。



桜町（交通センター）の再開発予想図

**公共事業は教育・福祉・住宅など優先で**

遅れている学校プール・体育館の建設や校舎の大規模改修、特別養護老人ホーム、市営住宅棟の建築・改修など、地元発注のできる公共事業を優先して取り組んでいくべきです。

国民健康保険・介護・福祉・税・住宅・教育など

**困ったことのご相談は、日本共産党熊本市議団へ**

連絡先：日本共産党市議団控室

☎328-2656 FAX359-5047  
メール kumamsu@gamma.ocn.ne.jp



# 日本共産党は 提案します

日本共産党市議団が取り組んできた問題や暮らし福祉充実に向けた政策をご紹介します。

## 「子どもの貧困」の解決を!

### 子育て世代を全力で応援!



貧困問題が、子どもたちにも深刻な影響を与えています。体の発育や教育など、子どもたちにまで格差を押し付けることは許されません。貧弱な子育て政策が続いたこともあり、日本の子どもの貧困率は先進国のなかで4番目に高くなっています。子どもへの貧困の連鎖は許されません。

#### ①子どもの医療費は中学3年まで無料に

熊本市の「子ども医療費助成」は、近隣の市町村と比較しても遅れています。子育て日本一を目指すというならば、中学3年までの拡充こそ必要です。

近隣市町村との子ども医療費助成の比較

市町村名	対象年齢		自己負担の有無
	入院	通院	
熊本市	小学3年まで	小3まで	医師3歳以上、歯科5歳以上は1医療機関につき1ヶ月500円
益城町	中学3年まで	中学3年まで	なし
菊陽町	中学3年まで	中学3年まで	なし
嘉島町	中学3年まで	中学3年まで	なし
甲佐町	中学3年まで	中学3年まで	なし
合志市	小学6年まで	小学6年まで	なし
大津市	小学6年まで	小学6年まで	なし
西原村	小学6年まで	小学6年まで	なし

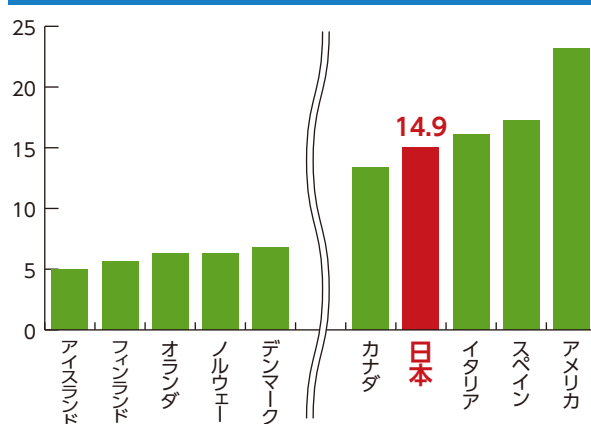
#### ②保育所の待機児童をゼロに

「子どもを預けたくても保育所が空いていない」。共働き世帯も増えているなか、子どもたちを安心して預けることができるよう保育所の整備は急務です。

#### ③保育料の軽減・給食費の無償化で子育て世代を支援

子育て世代の最も切実な願いは経済的な負担の軽減です。保育料の軽減、給食費の無料化などに取り組みます。

先進20カ国の子どもの相対的貧困率(一部抜粋)  
(ユニセフ「Report Card 10」より)



## 住宅リフォーム助成制度の実現で 地元業者の仕事おこしを!

住宅リフォーム助成制度とは、住民が住宅等のリフォームを行う際に、市内業者に発注することを条件に、工事額の1割～2割程度を行政が補助する制度です。すでに全国で400以上の自治体が実施しており、業者にも住民にも喜ばれています。

## 5億円の予算で50億円以上の経済効果

- ◆鹿児島市：予算3億円⇒32億円の仕事が地元業者に
- ◆宇土市：予算1000万円⇒約1億円の仕事が地元

わずかな予算で大きな経済効果を生み出す住宅リフォーム助成。大型ハコモノ建設を見直せば、熊本市でも実現は可能です。日本共産党は、5億円の予算で50億円以上の仕事を生み出す住宅リフォーム助成を実現し、地域経済の立て直しを提案しています。



## 払える国保料へと引き下げ、 減免制度の拡充を!

大型の再開発計画を進める一方で、国保料や介護保険料の値上げなど、市民への負担を行ってきた熊本市。重い保険料を引き下げ、減免制度の拡充など、命と健康を守る取り組みが求められます。



## 介護保険料・利用料 負担軽減で安心の介護を!

「介護保険料の負担が重い」「利用料が高くサービスが受けられない」など切実な声が寄せられています。

他都市で実施されているよう、保険料・利用料の減免制度の実現を提案しています。

### 他都市の低所得者への 利用料減免

愛知県では県内の4割の市町村が、低所得者に対して、利用料減免を実施しています。介護サービス料の1/2を減免するなど利用者からも喜ばれています。

### 特養老人ホームなど高齢者施設の増設を!

## 暮らしを守る立場でがんばってきました

### 国保料・介護保険料の引き下げを求めてきました

他都市と比べ負担の重い国保料。市議会では保険料の引き下げを求めてきたほか、多子世帯への減免制度など提案し、実現することができました。

### 九州内の政令指定都市の比較

都市名	保険料
熊本市	47万1900円
福岡市	46万2100円
北九州市	43万2800円

所得200万円4人家族(両親40代、子ども2人)

### 消費税増税中止の願いを 届けました

市民から寄せられた「消費税増税の中止を求める請願」の採択を求める立場で発言。しかしながら、自民、公明、くまもと未来、市民連合(民主、社民他)などの反対により、請願は不採択となりました。

### 他会派とも連携し「中小企業振興基本条例」を制定

熊本市の経済を支える中小零細企業。他会派とも連携し、12月議会では「中小企業振興基本条例」が制定。市民生活に必要なものには、超党派で取り組むなど、実現に力を尽くしています。

### 7月の豪雨水害 ダムによらない治水対策と 被災者の生活再建を提案

7月に発生した九州北部豪雨災害。災害直後から、国会議員団や県議と連携し、現地調査や住民への聞き取りを進めてきました。寄せられた声をもとに、立野ダムによらない治水対策、災害見舞金の拡充や、生活再建に向けた支援策を提案してきました。



### 北朝鮮のロケット発射への抗議意見書～全会一致で決議

昨年12月の北朝鮮によるロケット発射に対して、市議会では、厳しい抗議と国際社会の一致結束した対応を求めた意見書を全会一致で決議しました。

ランゲン爆撃事件(83年)、日本漁船銃撃事件(84年)、大韓航空機爆撃事件(87年)――80年代に相次いだ北朝鮮の無法なテロ行為を、日本共産党はきびしく批判。83年から、朝鮮労働党との関係を断絶しています。

ムダ使いをただし、いのちと暮らしを守ります